

あ・と・が・き

- * 最近、新聞紙上をにぎわしている「リストラの星」ハルウララ号は、レースで勝つことなく連戦している姿にサラリーマンが感動し、しかも3月末の高知競馬で国際的騎手武豊ジョッキーの騎乗を予定しているようです。恐らくこの馬は、幼駒期から確りした飼養管理のもとに丈夫で健康に走る体の仕組みが出来上がっていたものと思います。世に言う「これ名馬」の1頭に該当するのかも知れません。
- * 「たづな」欄には JRA 生産育成対策部の荒谷部長から「環境に適応する」と題して寄稿頂きました。18年前の軽種馬育成構造対策委員会が指摘している報告書には現在の生産 育成界の環境にそのまま適応するような内容があり、今後は早急に新たな環境に適応した新たな目線での経営感覚が厳しく求められると結んでいます。
- * 日本装蹄師会の青木先生から「バイオメカニクスからみた良い蹄とは」と題して寄稿頂きました。日本の装蹄関係者の現役指導者からの提言は大変分かり易い内容ですので是非一読下さい。「良い蹄」には、日常のきめ細かな護蹄管理の大切さを説いています。
- * 「調査研究」のコーナーには、海外の馬文化、特に競馬に造詣の深い競馬国際交流協会の真田参与から「フランス競馬のポイント」について寄稿頂きました。最近のフランスの生産界は、長距離馬生産重視の風潮を維持しつつ短距離馬の配合導入を試みているようです。
- * やさしい育成技術には、JRA 総研の平賀先生の講演会内容を記載いたしました。「1歳馬の運動と体力向上」には常歩の重要性を説いています。育成の参考にして下さい。
- * 「わが国の育成施設めぐり」には、BTC の調教場を利用して JC で優勝したタップダンスシチー号の調教内容を日進牧場代表の谷川利昭氏から取材した内容を紹介しました。
- * BTC 調教場利用馬の防疫条件が3月1日から一部変更になりましたのでお知らせします。BTC のホームページにも詳しく載っていますが、変更になったのはインフルエンザの予防接種方法のみですので、調教場を利用するにはご注意ください。